

令和8年度 佐賀市立城東中学校 教育課程

1 学校教育目標

『夢実現◇成長の根幹づくり』～尊重の根を張り、しなやかな幹を育む～
◇自分づくり ◇個の尊重と集団の成長

2 本年度の重点目標

○主体性の育成【生徒会活動を通じた自治活動、課題を見つけ解決に向かう学習】
○自己肯定感・自己有用感を高める【「出番・役割・承認」、行事等の協働活動】
○人権教育の充実【信頼関係の構築、安心・安全な学校生活】
○道徳教育、キャリア教育の充実【多様な考え方と自分らしい生き方を学ぶ】
○社会の一員としての自覚を高める【規範意識、ボランティア精神】

3 重点取組内容

(1)学習指導の充実

○「めあて・活動・振り返り」による主体的な学び
・見通しをもった単元計画と授業づくりを通じた学習調整力の育成
○他者とのかかわりや対話による協働学習
・WEBQUの分析から見る学級集団に応じた学習活動の実践
○一人一台端末等の活用による個に応じた学習活動とアウトプットの活動
・家庭学習における学習アプリの活用の推進
○基礎基本の定着と言語力(読解、説明、思考の言語化等)の育成
・学習状況調査の分析から見る実態に即した学習計画や学習課題の設定
○主体的・対話的で深い学びを促す授業改善と職員研修
・校内研究や相互授業参観の取組による授業力の向上と授業改善

(2)生徒指導の充実

○人権・同和教育
・「いじめ・命を考える日」「城東人権デー朝講話」「平和集会」「城東人権週間」「道徳教育」等の取組の充実
○「自己指導能力」の育成と生徒会活動
・5つの「凡事徹底(挨拶・聴き方・時間・身だしなみ・黙働清掃)」の質的向上
○いじめ・問題行動への対応
・発達支持的生徒指導の実践と観察・アンケート及び保護者との連携による早期発見・早期対応
○不登校の未然防止
・WEBQUの実施・分析による実態把握と教育相談活動の充実
○職員及び関係機関との情報共有と組織的対応
・定期的な協議会や部会の実施と専門職や関係機関との連携の推進

(3)特別支援教育の充実

○特性に応じた学習環境の整備と指導・支援
・個別の時間割の作成と教育的ニーズに応じた教育課程による学習内容・方法の工夫
○生徒理解と個に応じた自立活動の実践及び進路保障
・「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の作成と活用及び保護者との連携
○適切な学びの場の検討と関係機関との連携による発達支援
・小中連携及び教育支援委員会の計画的実施と巡回相談、支援員の活用
○インクルーシブ教育推進のための職員研修
・UDを意識した環境づくりと合理的配慮や特性の理解についての研修

(4)小中連携「城東プロジェクト」の推進

○学校運営、生徒指導【生活指導】【教育相談・特別支援教育】、学力向上における相互理解と協働体制の強化
・「中学校体験入学」「入学説明会(保護者対象)」「ようこそ先輩」の取組による中学校進学への意識付け
・あいさつ運動による児童生徒の理解と情報モラル教育、立腰、無言掃除の共通実践
・中1ギャップの解消や不登校の未然防止の取組及び情報共有
・相互授業参観による学習指導の改善・工夫と発達段階に応じた支援の在り方の理解